

環境調査結果のお知らせ

本日午前、宇佐漁港周辺のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

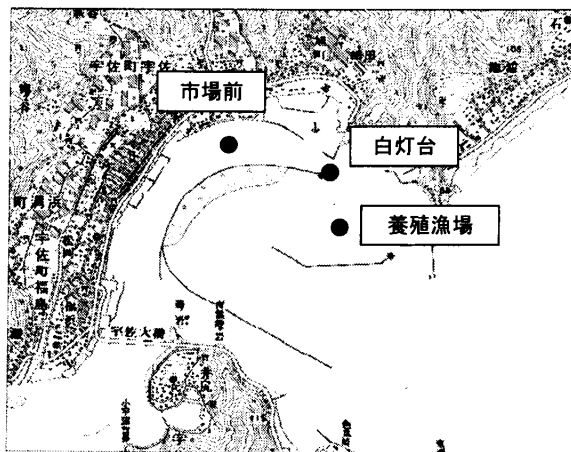
採水サンプルを検鏡した結果、有害種のシャットネラ属が最高で780cells/ml認められました。

浦ノ内湾内は、広範囲でカレニア・ミキモイによる着色がみられており、降雨等による増殖や潮流等により拡大する恐れがあります。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。。

表5 プランクトン (cells/ml)

		カレニア・ミキモイ	シャットネラ属	珪藻類
市場前	0m	780	0	1,000
	2m	566	0	0
白灯台	0m	512	0	0
	2m	432	0	200
養殖漁場	0m	642	0	400
	2m	432	0	200
(参考) 光松	0m	477	0	900
	2m	2,930	0	0
(参考) 大鹿	0m	9	0	1,500
	2m	2,970	0	250
(参考) 水試小割前	0m	38	0	1,800
	2m	798	0	0



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ
数百～5,000cells/ml(魚類などのへい死)
- ・シャットネラ属:
10～100cells/ml(魚類のへい死)